

## 令和4年度三つの方針

## 広島県立安古市高等学校 全日制課程（普通科）

## 1 教育目標

校訓「仰高」の精神のもと、学力（知）、人間性（徳）、健康・体力（体）をバランスよく育むことにより、高い志を持って他者や社会に貢献できる人材を育成します。

## 2 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

本校の育てたい生徒像は、次のとおりです。

高い志を持って、

- (1) 多様性を尊重しながら、自分の力で考え適切に行動することができる生徒
- (2) 果敢に挑戦し、粘り強く努力を続けることができる生徒
- (3) 他者と協力しながら、学校や地域・社会に貢献することができる生徒

※「志」は、「将来の目標」の他、「思いやりの心」、「あきらめない気持ち」、「心を集中すること」、「感謝する気持ち」等を意味します。

## 3 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

本校の「教育目標」、「育成を目指す資質・能力に関する方針」に基づいて、次のように教育課程を編成し、実践します。

- (1) 生徒が、自ら高い進路目標を設定し、その実現に向けて主体的に取り組めるように、
  - ① 低学年時には基礎・基本の定着を図り、段階的に文科系・理科系別の教育課程や進路希望に応じた教科・科目選択群を設置するなど、学びの系統性を重視します。
  - ② 少人数指導やティーム・ティーチング、習熟度別授業など、個に応じた指導を充実させます。
  - ③ 教科学習やLHRの他、学校行事、部活動等を通じて、自己の在り方や生き方について考える教育に力を入れます。
- (2) 生徒が、多様性を尊重しながら自分の力で考えたり他者と協働したりできるように、
  - ① 「主体的・対話的で深い学び」を促す授業に全教科で取り組みます。
  - ② 「総合的な探究の時間」等で、持続可能な社会の実現に向けた課題発見・解決学習に取り組みます。
  - ③ オーストラリアの姉妹校との交流をはじめとする異文化間協働活動に積極的に取り組みます。

## 4 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、次のような人物を求めています。

- (1) 仲間と支え合いながら学校生活に一生懸命取り組み、自分を成長させたい人
- (2) 高い進路目標の実現に向けて最後まであきらめずにやりきる経験をしたい人
- (3) 様々な課題を自分事として捉え、その解決に取り組みたいという意欲にあふれた人
- (4) 価値観や文化の異なる人と協力しながら行動する力を身に付けたい人